

当院では

医師の業務負担軽減

に取り組んでいます。

1. 医師と関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担

- ・ 初診時の予約の実施・特定行為の実施・静脈採血等の実施・入院の説明の実施
- ・ 検査手順の説明の実施・医師事務作業補助者の積極的活用・抗がん剤の無菌製剤処理、抗がん剤治療計画の薬剤師による確認・入院患者の持参薬の確認と管理・周術期の薬剤管理・病棟患者の服薬指導を通じて把握した患者の内服薬剤情報と医薬品の副作用情報等を照らし合わせ、使用方法等の確認が必要な場合の医師への情報提供を実施する・検査技師による採血の実施

2. 外来診療の効率化

- ・ 地域連携の拡大

3. 外来診療の負担軽減

- ・ 常勤医師の雇用の拡充・非常勤医師の雇用・遠隔読影業務の開始・AIの活用

4. 福利厚生

- ・ 産休、育休制度の整備充実・院内保育園の運営の安定化・時間年休の活用・短時間勤務者の正規雇用・病児保育への取り組み

5. 医師の勤務交代制の導入等

- ・ 産婦人科、小児科、外科における交代制勤務の実施・勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施・土日祝の当直体制の見直し・当直業務の免除・当直翌日の業務内容に対する配慮



2025年4月
県立二葉の里病院

当院では

看護職員の業務負担軽減

に取り組んでいます。

1. 看護職員と他職種との業務分担

・手術室における他職種連携・病棟クラークの業務拡大・外来クラークの業務拡大・看護管理部門に事務クラークを配置・MSWの増員・抗がん剤の無菌製剤処理、抗がん剤治療計画の薬剤師による確認・入院患者の持参薬の確認と管理・周術期の薬剤管理・病棟患者の服薬指導を通じて把握した患者の内服薬情報と医薬品の副作用情報等を照らし合わせ、使用方法等の確認が必要な場合の医師への情報提供を実施する・医療機器管理の中央化・検査技師による採血の実施

2. 外来診療の効率化

・地域連携の拡大

3. 看護職員の負担軽減

・看護補助者の配置による負担軽減・看護補助者の夜間帯配置・ICT、AI、IoT等の活用による業務負担軽減・入院セットの導入・助勢体制の強化・夜間時における看護業務の負担軽減・夜勤帯のニーズに対応した柔軟な勤務体制の工夫・会議時間の実施の見直し

4. 福利厚生

・産休、育休制度の整備充実・院内保育園の開設・時間年休の活用・短時間勤務者の正規雇用・病児保育への取り組み



2025年4月
県立二葉の里病院